

平成29年度 施設分析シート

施設の概要

施設名	道路				
所在地					
所管部署	道路公園課				
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)		
			国・都	区債	一般財源
建築					
増改築					
竣工年月日			常勤・非常勤	その他	
供用開始年月日			職員数		
構造			階層		
面積	敷地面積		1,233,355m ²		
	延床面積		-		
設置目的・経緯	道路網の整備を図ることにより、街づくりの骨格となるとともに、交通の発達に寄与し、公共の福祉を増進する。				
関連部署					
根拠法令等 設置条例	道路法				
駐車場の状況	無	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ	
駐輪場の状況	無	対応状況	点字ブロック	スロープ	



管理運営の状況

管理形態	直営	-	期間	-	から
				-	まで
事業内容	・道路 : 197,822m ・管理通路 : 7,775m ・認定外 : 5,532m				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	-			
	休日	-			
利用者数等	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)
その他	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度(見込み)

財務諸表

	(単位:千円)			
	勘定科目	H27年度	H28年度	
行政コスト計算書	給与関係費	0		
	物件費	236,854		
	維持修繕費	319,732		
	扶助費	0		
	補助費等	5,395		
	減価償却費	71,022		
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0		
	賞与・退職給与引当金繰入額	0		
	その他行政費用	190,806		
	行政費用合計(b)	823,809		
特別費用(g)		0		
	特別収支差額(f)-(g)=(h)	184,452		
	勘定科目	H27年度	H28年度	差額
貸借対照表	収入未済	597		
	不納欠損引当金	0		
	その他の流動資産	0		
	有形固定資産	185,326,280		
固定資産	土地	174,710,174		
	建物	0		
	建物減価償却累計額	0		
	工作物等	21,975,569		
	工作物等減価償却累計額	743,356		
	無形固定資産	0		
	建設仮勘定	14,338		
備考	その他の固定資産	0		
	資産の部合計	185,341,215		
	行政費用では、物件費として委託料が、また維持修繕費として工事請負費が多くかかっている。			

施設運営の方向性（所管の考え方）

平成29年度 施設分析シート

施設の概要

施設の概要						
施設名	橋梁					
所在地	3か所					
所管部署	道路公園課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
建築			国・都	区債		
増改築						
増改築						
竣工年月日			常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日			職員数			
構造			階層			
面積	敷地面積					
	延床面積					
設置目的・経緯	人の移動や物資の輸送のため、鉄道を跨いで架橋する。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例	道路法					
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	エレベーター 点字ブロック	だれでもトイレ スロープ		
駐輪場の状況	無					



管理運営の状況

管理運営の状況								
管理形態	直営	-		期間	-	から まで		
事業内容	・第二日暮里跨線道路橋：昭和41年架橋 橋長 52.50m 幅員 5.0m プレートガーダー橋 ・下御隱殿坂跨線道路橋：平成 7年架橋 橋長 91.98m 幅員14.2m ラーメン橋 ・紅葉坂跨線人道橋 : 昭和 3年架橋 橋長106.60m 幅員 4.0m I形桁橋							
対象者	一般区民他							
運営時間等	運営時間	-						
利用者数等	休日	-						
		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）		
その他		平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度（見込み）		

財務諸表

施設運営の方向性（所管の考え方）

平成29年度 施設分析シート

施設の概要

施設の概要				
施設名	荒川自然公園			
所在地	荒川八丁目25番3号			
所管部署	道路公園課			
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)	
建築	昭和47~49年	136,160	国・都	区債
増改築	昭和52~53年	306,580		
増改築	平成3~4年	937,300		
竣工年月日				常勤・非常勤
供用開始年月日	昭和49年 4月26日		職員数	23 0
構造				階層
面積	敷地面積 61,068m ²			
	延床面積			
設置目的・経緯	周辺環境を改善するため、三河島処理場（現三河島水再生センター）を覆蓋して公園を整備。			
関連部署				
根拠法令等 設置条例	荒川区立自然公園条例			
駐車場の状況	無	バリアフリー	エレベーター	だれでもトイレ
駐輪場の状況	有	対応状況	点字ブロック	スロープ



管理運営の状況

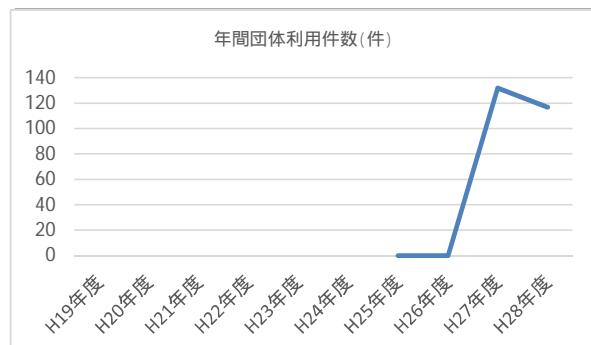
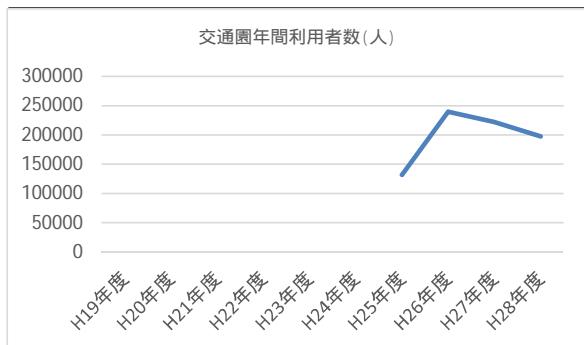
管理運営の状況					
管理形態	委託	株式会社富士植木	期間	平成28年 4月 1日	から まで
事業内容	維持管理、施設利用許可、利用案内、植栽管理、動物等管理、園内巡視、施設等保守管理、昇降機管理、修繕、備品管理、利用促進、腐葉土維持管理、ホタル観賞用施設設置・撤去				
対象者	一般区民他				
運営時間等	運営時間	午前7時～午後5時（季節・区域において異なる）			
	休日	毎月第1・第3木曜日、年末年始（12月29日～翌年1月3日）			
利用者数等	交通園年間利用者数（人）	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	交通園年間利用者数（人）	132,217	239,886	222,622	197,622
	庭球場年間利用者数（人）	32,450	31,503	33,255	30,305
	野球場年間利用者数（人）	4,310	4,666	4,905	4,251
	年間団体利用件数（件）	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
	年間団体利用件数（件）	-	-	132	117
					120

財務諸表

財務指標・評価指標等	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
	有形固定資産減価償却率(%)				91.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)				84.6	
	管理面積1m ² 当たり年間コスト(円)				1,392	
	区民1人当たり年間コスト(円)				399	
	1日当たりコスト(円)				253,806	

施設運営の方向性(所管の考え方)

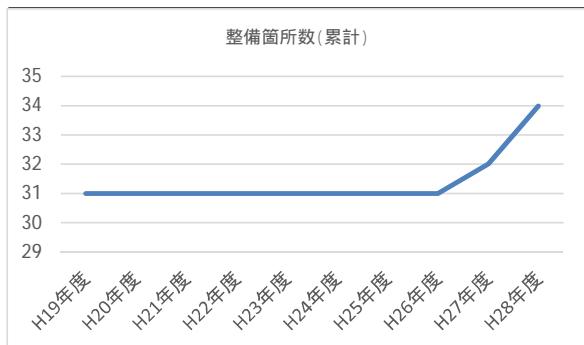
目標指標	計画の有無	無	有	(計画名:)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
		指標名・単位	目標値						
			実績値						
施設運営の方向性	転用・多目的化 現状維持	民营化 その他()	他施設との統合	廃止					
管理形態の変更の推移	有 無	(変更内容: 平成19年度:直営から業務委託に変更)							
現状・課題		老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。 バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。							
課題に対する現時点での考え		施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。 東京都下水道局と連携を図りながら、当該施設の拡幅について検討していく。							
議会、利用者等からの意見		平成25年2月予特 平成28年9月決特	バリアフリーに対応したトイレについて 公衆・公園トイレの改修について						



	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)				77.2	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)				72.2	
	管理面積1m ² 当たり年間コスト(円)				3,591	
	区民1人当たり年間コスト(円)				1,602	
	1日当たりコスト(円)				936,027	
	1か所当たり年間コスト(円)				10,048,529	

施設運営の方向性(所管の考え方)

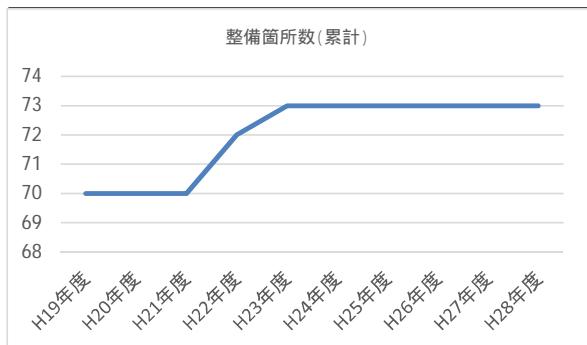
計画の有無	無	有	(計画名:)			
目標指標	指標名・単位		H25年度 H26年度 H27年度 H28年度 H29年度(見込み)			
	公園・児童遊園面積(ha)	目標値 実績値	- 43 - 43 43 43			
施設運営の方向性	転用・多目的化 現状維持	民营化 その他()	他施設との統合	廃止		
管理形態の変更の推移	有 無	(変更内容:)				
現状・課題	<p>「荒川区花と緑の基本計画」で掲げている公園等面積55.2haを目指し、公園等面積を着実に増加させてきているが、引き続き目標達成を図るため整備を続ける必要がある。</p> <p>老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。</p> <p>バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。</p>					
課題に対する現時点での考え	<p>公園等面積の整備目標達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に実施するとともに、防災や防犯の観点をもって、地域バランスを考慮しつつ、更なる用地の確保に努める。</p> <p>施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。</p>					
議会、利用者等からの意見	<p>平成27年度11月会議 ドッグランの設置について 平成28年度6月会議 ボール遊びができる公園について 平成28年9月決特 公衆・公園トイレの改修について</p>					



	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)				84.0	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)				81.6	
	管理面積1m ² 当たり年間コスト(円)				2,729	
	区民1人当たり年間コスト(円)				454	
	1日当たりコスト(円)				265,389	
	1か所当たり年間コスト(円)				1,326,945	

施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	無	有	(計画名:)										
目標指標	指標名・単位		H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)						
	公園・児童遊園面積 (ha)	目標値 実績値											
施設運営の方向性	転用・多目的化 現状維持		民营化 その他()		他施設との統合		廃止						
管理形態の変更の推移	有 (変更内容: 無))						
現状・課題	<p>「荒川区花と緑の基本計画」で掲げている公園等面積55.2haを目指し、公園等面積を着実に増加させてきているが、引き続き目標達成を図るため整備を続ける必要がある。</p> <p>老朽化した施設について、機能回復及び安全性の確保を図る必要がある。</p> <p>バリアフリー化していないトイレのバリアフリー化について検討する。</p>												
課題に対する現時点での考え	<p>公園等面積の整備目標達成に向けて、都市計画公園の整備を着実に実施するとともに、防災や防犯の観点をもって、地域バランスを考慮しつつ、更なる用地の確保に努める。</p> <p>施設の定期点検に基づき、緊急性や重要性の高い施設を計画的に更新していく。</p>												
議会、利用者等からの意見	<p>平成21年2月定 密集地域における公園用地確保について 平成28年9月決特 公衆・公園トイレの改修について 平成29年2月予特 児童遊園の多機能型トイレについて</p>												



平成29年度 施設分析シート

施設の概要

施設の概要		グリーンスポット等				
施設名	所在地			21か所		
所管部署	道路公園課					
施設の履歴	時期	建築費 (単位:千円)	財源内容(単位:千円)			
建築			国・都	区債		
増改築						
増改築						
竣工年月日			常勤・非常勤	その他		
供用開始年月日			職員数			
構造			階層			
面積	敷地面積		8,087m ²			
	延床面積					
設置目的・経緯	公園や児童遊園を補完するとともに、身近な居住環境の向上を図る。					
関連部署						
根拠法令等 設置条例						
駐車場の状況	無	バリアフリー 対応状況	エレベーター 点字ブロック	だれでもトイレ スロープ		
駐輪場の状況	有					



管理運営の状況

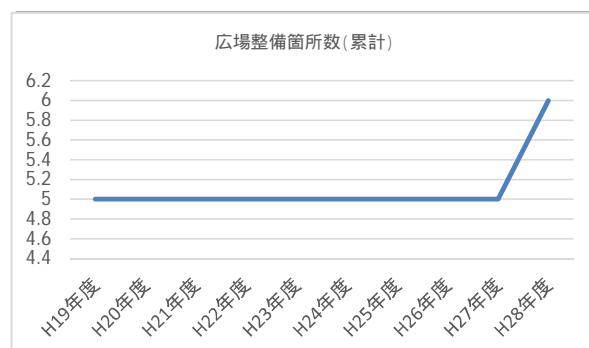
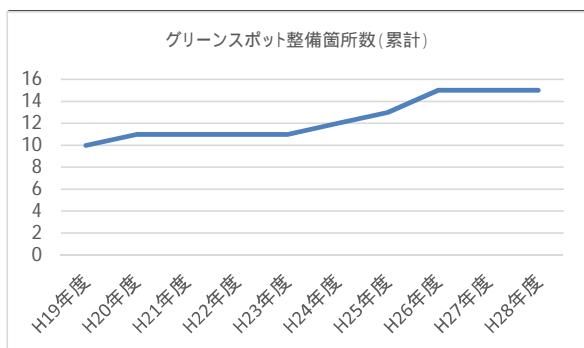
財務諸表

(単位:千円)

	指標	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
財務指標・評価指標等	有形固定資産減価償却率(%)				70.8	
	有形固定資産減価償却率(80年)(%)				69.5	
	管理面積1m ² 当たり年間コスト(円)				6,080	
	区民1人当たり年間コスト(円)				231	
	1日当たりコスト(円)				134,699	
	1か所当たり年間コスト(円)				2,341,190	

施設運営の方向性(所管の考え方)

計画の有無	無	有	(計画名:)	H25年度	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度(見込み)
目標指標	指標名・単位		目標値					
施設運営の方向性	現状維持		その他()	転用・多目的化	民営化	他施設との統合	廃止	
管理形態の変更の推移	有	(変更内容:)						
無								
現状・課題	一部のグリーンスポットにおいては、区との協定に基づき、町会が維持・管理を行っている。							
課題に対する現時点での考え	現在、委託により維持・管理を行っているグリーンスポットについても、区民との協働による維持・管理を検討していく。							
議会、利用者等からの意見								



施設運営の方向性（所管の考え方）